

# こうさてん 第15号

発行 御宿新田区 広報委員会  
代表 御宿新田区長 太田敦夫

## 区民・役員の皆様に感謝と今後の課題



平成二十五年度御宿新田区の活動も事業計画を基に各種の事業・行事を進める

ことができました。振り返りますと年初、春の河川清掃(中止)からスタートし五月には体育祭に代わる催しとして「散策の会」が実施されました。七月には第一回カルチャ―教室「健康講座」・夏の河川一斉清掃・八月には御宿新田区夏祭りが開催され、子ノ神社に關しては九月一日「風祭り」を皮切りに神社祭典まで各種の行事を挙げていた。関係者の方々に改めて感謝申し上げます。近年当該地区のみならず他地区に於いては区の活動が停滞し大変苦慮されているようです。区の各事業、行事に参加者が大幅

に減少し、また地域地区の役員になり手がいない等深刻な問題になっていきます。このような状況を自治体(裾野市)も見過ごす訳にも行かず、昨年十一月、区長やリーダーを対象としたセミナーや視察研修等が実施され、本年はこのような問題点解決の為、先駆的な活動、取組みをされている地域を訪問し、私どもの居住する地域が少しでも良くなればと思いつから松本城を有する松本市に出向き、現地関係者及び行政の関係者との交流研修会が開催されました。その中で①祝祭日に行われる祭りや行事に区としても参加し、区としての事業や活動の幅を広げている事 ②子供を含む若者・女性・婦人の方々の対象とした魅力ある事業計画の立案を常に工夫し(時流合わせ)、区民の幅広い意見の集約にも努力している事等が紹介されました。今回の研

修・勉強会を受け「言うは易く、行うは難し」の感もありますが、当地区に於いても事業活動の見直し等、大変難しい問題ではあります。真剣に議論し考える時期に来ていると思われ。今年度の活動もあとわずかなりりましたが、二十六年役員改選・役員会・総会等の重要な案件が控えております。引き続きのご協力をお願いします。引き続きの今日まで自身が職務を勤められた事、区民の皆様及び役員の皆様のご理解とご支援のお陰と心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

## 環境美化・不法投棄について

ゴミ減量推進協議員

杉山強(中二組)

ゴミ減量とは、物を再利用したり、再生利用したりして、なるべくゴミとして出さない様に心がける事だと思えます。生ゴミは、よく水切りをし、堆肥化する。花壇や家庭菜園等に活用する。ペットボトルは中を水洗いし、専用ステーションへ、缶・ビン類も水を水洗いし資源ごみに出す。等々。誰もが分かっていることなのですが、

「面倒くさい」「自分一人ぐらい!」これが環境破壊の始まりです。一人一人の心がけて改善される事がたくさんあります。ポイ捨て、不法投棄を見逃さない。写真は市の生活環境課より提供された写真です。これらは、人が見ている所では行われぬ。悪いことと承知しているからです。世界遺産に登録された富士山のすそ野でこのような状態ではないのでしょうか。

「自分だけでも」と一人一人が環境美化に努めることで、ゴミのない町になると思いたす。



市内の山間部にはこのように不法投棄された粗大ゴミや家庭ごみが散乱している所がある。市外からのやってくる場合が多いようだが。



### 子ノ神社登板世話人を振り返って

子の神社当番世話

杉本正道 (中一組)

区民、氏子の皆様におかれましては、常日頃より御宿新田子ノ神社の諸行事に格別のご支援・ご協力を賜りありがとうございます。

今年には異常気象で、各地で水害が発生したり、山崩れが等が起こったりしましたが、当子ノ神社関係では、お陰様で被害に逢うことはありませんでした。しかし、神社拝殿前の広場の土砂が清掃や自然流出等で減ってしまつて、参拝する方には御不便をお掛けしてしまいましたので夏の猛暑の中、関係者により山砂入れ作業を行い、今までとは見違えるほど広場がきれいになりました。

又、神社の木の枝が民家寄りに垂れ下がつてご迷惑をお掛けしていただきましたので、関係者で、伐採を行いました。高所作業なので、慎重かつ連携を密にしたおかげで無事に終了しました。枝を伐採したので以前とは比べものにならない程スッキリと見通しも良くなりました。本来ならば神社境内の整備にかついて、お祓いして工事にかか



新たに山砂を入れ、きれいになった

るのですが、宮司伊藤様に相談しましたら、その程度ならば、その必要はないでしょうと云う事でしたので、関係者で神事を行ない工事の無事を祈拝しました。

さて、十一月三日の例祭典の準備は今まで通り手際よく行われました。例祭典終了後の直会には氏子の皆様の多くのご参加があり、盛大に執り行うことが出来ました事は、世話人として改めて御礼申し上げます。結びにあたりまして、子ノ神社世話人として、六年間大我なく過ごせました事は、氏子の皆様のお陰と深く感謝しています。ありがとうございます。

### 健康講座とそば作り

カルチャー教室担当協議員 関川 哲(北五組)

第一回目は七月に四十名の参加者で「肩こりを防ぐストレッチ講座」を開催しました。座学の後、腰を伸ばしたり、ねじったりと実技を実施しました。日頃、身体を少しでも動かすだけで予防になる、といった講師の言葉に、参加者の皆さんは「さあ！明日からやろう。そして続けよう！」と健康に向けた活力を漲らせていました。



明日から毎日続けよう！！

第二回目は十月月に二名名の参りで「そば作り」を実施しました。講師は婦人会OB五名の方々にお願ひしました。事前準備から指導まで大変なご協力をいただきました。こね始めがなかなかうまくいかず、悪戦苦闘をしましたが、繰り返すうちに次第に様になつ

てきて、慣れてくると、皆さんベテラン顔になり、コミュニケーションも図れ、非常に楽しいひと時を過ごすことができました。



表情にも余裕が！！

### 自主防災会について

自主防災会長

湯川幸雄(西一組)

東日本大震災のような大地震から自分や家族の命を守るためには、様々な災害発生に備え、普段から十分な対策を講じておかななくてはなりません。しかし、ひとたび大地震が発生すると、災害の拡大を防ぐためには、個人や家族の力だけでは限界があり、危険や困難を伴う場合があります。このような時毎日顔を合わせている隣近所の人達が集まって、互いに協力し合いながら、防災活動に積極



防災指導員の指導を受けながら、水消火器を使った消火訓練に参加する小学生

的に取り組むことが最も必要になります。そこで、区民の皆様にお願いです。日頃から隣近所にとのような方が住んでいるかを知っておいてほしいのです。災害発生時には、各組長さんに組内を把握してもらい、被害を最小限に抑えられるようにしたいと思います。

平成二十五年年度自主防災会の地域防災訓練が十二月一日に参加者四百人で行われました。訓練内容は、本部設営・情報伝達訓練・情報集取訓練・救出訓練・救助訓練・炊き出し訓練・消火訓練等を行いました。

本年度は小中学生の参加者が多く、アルファ米の作り方や水

消火器での消火訓練に積極的に参加していました。アンケートではアルファ米の作り方がわかった、消火器の使い方がわかった等の意見があり、いい経験になったと思います。

我々自主防災会は、自助・共助の考えを区民の皆様を持つて頂くため、月一回の可搬ポンプによる放水訓練や防災訓練・防災交流会を企画し、防災知識の普及啓発に努めています。各家庭の家長はその家の防災会長です。各家庭のオリジナルの防災計画を立て、災害に備えましょう。



アルファ米のご飯をパックに詰める

体育委員長

野田由男(北一A組)

早いもので今年の体育行事もケガなど無く無事に終了することが出来ました。区民の皆さまの積極的な参加、各組体育委員さんのご奉仕で実施できました。まずは裾野市や富岡地区が企



入場行進をする新田の選手たち

面するスポーツイベントへの参加で、バレーボールは市内でも強い区であり、必ず参加することを目指す下、選手の結果も監督の指導の下、選手の皆様も監督の指導の下、選手の皆様は二チームとも来年は一部リーグという結果となりました。

ソフトボールも練習を積み重ねていい試合をしてくださいました。来年は優勝を目指していただきたいです。

富岡地区体育祭でも皆様に参加いただき、楽しいひと時でした。

また、区の活動として、将来に向けた新しい試みとして、「散策の会」を実施しました。

ここ数年来話題になっていた「運動会には高齢で参加できない」という意見に対して、代替案をまずは試してみましたが、約二百名の皆様に参加いただきましたが、多くの皆様が当初不安に思



「散策の会」で準備運動する参加者の皆さん

いますが、今後の体育活動の検討のアイデアとして役立てば嬉しいと思います。

今年度の体育行事は終わりましたが、来年度もさらに区民の健康増進に役立つ様に引き継いでいきたいと思っております。一年間ありがとうございました。

コミセンについて

コミセン事務局長

光山良典(中四組)

コミセンは昭和五十六年十二月六日に落成し、区民大勢の方方に利用され、三十三年が経ち今日に至っております。

三月の区の総会に始まり、春の散策の会、夏のカルチャー教室秋は子の神社祭典、冬は子供会のクリスマス行事、さらには、各組の集会等に幅広く利用されています。

現在コミセンは経年劣化によ



墓地のごみも混じりゴミ置き場になっていた場所もきれいになりました。

る傷みが所々出ています。本年度は天井板の落下防止、玄関タイルの補修、スノコの短縮、ゴミセン西側の碎石整地等を行いました。また皆様には、毎月の清掃時にはごみ処理に協力していただきました。特に春から夏にかけては、暑い中、ごみ袋に八ヶ十袋のゴミや軽トラック一杯の雑草を持ち帰り処理をしていただきました。お陰様でゴミ化したいた置場がきれいに保たれております。たいへんありがとうございます。私、会計・事務局長と二年間やらせていただきました。気がつかない事や解らない事で、ご迷惑をおかけしましたが、思わぬ方々に声を掛けられたり、ボランティアで作業をしていた

子ども会活動報告

子ども会会長

山田 崇(西三組)

だいたり、感謝することが多ありました。今後皆様とのコミュニケーションの場として大事に使用して欲しいとおもいます。

五月、富岡地区春のつどいでドッジボール大会を行いました。御宿新田からは二チーム出場しうち一チームが優勝しました。六月、市子連球技大会富岡地区予選でソフトボールを行い、三位入賞を果たし、七月に行われた市子連球技大会に富岡地区代表として出場しました。八月、御宿新田区夏祭り、四年生以上がお店の手伝いをしました。また、六年生三名が十里木キャンプ場で行われたリーダー泊研修会に参加しました。十一月子ノ神社例祭典で子ども神輿を行いました。多くの区民の方々からご祝儀を頂き、感謝申し上げます。十二月、クリスマス会で、ビンゴ大会やバルーンでクリスマスリースを作成しました。二月、六年生を送る会でボウリングを行いました。一年間の活動を振り返ってみると大変なこともたくさんあり

保健委員代表の活動について

保健委員代表

大田原幸子(中二組)

ましたが、それ以上に子ども達から、たくさん笑顔をもらうことができました。保護者の皆様には、一年間子ども会活動にご理解、ご協力を頂き、ありがとうございました。

この度、保健委員代表をお引受けし、健康づくりのための様々な活動に参加させていただきました。

6/8 「健康と歯のフェスティバル」が開催され、運営スタッフとしてお手伝いしました。

7/25 新田区の健康講座をコミセンで行いました。「腰痛と肩こりを防ぐストレッチ」を保健婦さんや指導員さんから教えていただき、たくさんの方々に参加していただきました。

9/8 裾野赤十字病院の加藤貴之先生をお招きし、「脳卒中と認知症」の講演会に参加しました。

10/26 「ウオーキング研修」台風により、室内でウオーキングマップ作成を行いました。

ました。11/10 静岡がんセンター総長の山口建先生をお招きし、「がん医療の最前線とがん予防」の講演会に参加しました。

11/14 結核検診会場でお手伝いをしました。

皆様の協力ありがとうございました。

感謝 そして お疲れ様でした

氏名 二十五年役職

- 太田 敷夫様 区長
- 勝又 清二様 副区長
- 滝井 敏治様 区会計
- 大森 利男様 協議員
- 辺見 憲治様 協議員
- 渡辺 興一様 協議員
- 光山 良典様 コミセン事務局長
- 湯川 幸雄様 自主防災会長
- 野田 由男様 体育委員長
- 小林 敏彦様 相談役

編集後記

寒さも峠を越えたのか、陽ざしに春の暖かさを感じるようになってきました。交差点も十五号となり、新田区の広報紙として、区役員の皆様の努力の様子を伝えながら、区民の皆様への御宿新田への理解を深める手助けになればと思います。